

## 2019年度 物質・デバイス領域共同研究拠点 研究課題一覧 (次世代若手共同研究)

課題番号	研究課題	氏名	所属機関
20195001	非一様なvan der Waals材料群における熱電メカニズムの解明	金橋 魁利	早稲田大学
20195002	分子性単結晶内での傾斜構造の実現	志賀 美咲	山口大学
20195003	マダラシミの鱗片を模倣した低摩擦材料の開発	植村 駿	公立千歳科学技術大学
20195004	精密に制御された化学修飾表面上におけるキプリス幼生の接着挙動評価	百々瀬 愛	公立千歳科学技術大学
20195005	ナノ粒子生成における反応特異性を示す微小液滴のサイズ閾値の解明	岡本 拓也	大阪市立大学
20195006	新規正極活物質異種元素ドーパLi <sub>5</sub> AlO <sub>4</sub> の電気化学特性および充放電反応機構の解明	奥田 大輔	関西大学
20195007	XFELを利用した希ガスクラスターの時分割X線回折	仁王頭 明伸	京都大学
20195008	光電極における裏面材料の検討	伊藤 瑞希	明治大学
20195009	4つの結晶多形の二酸化チタンナノ粒子を用いた有機ペロブスカイト型太陽電池の電子輸送層の作製	粕谷 航平	東海大学
20195010	金属ナノ粒子を起点とする熱応答性界面活性剤によるベシクル形成に関する研究	中川 太一	福島大学
20195011	液房型プロトンポンプ(V-ATPase)の構造・機能解析	古田 綾	京都産業大学
20195012	電子受容性骨格を用いた有機デバイス材料の合成および特性評価、ならびに溶液中における集合形態の解明	塚本 兼司	名古屋工業大学
20195013	緑藻クラミドモナスにおける光合成と走光性の関連性の研究	岡島 圭佑	総合研究大学院大学
20195014	フォトクロミック分子のタンパク質機能に及ぼす影響	原田 雄基	北里大学
20195015	脳腫瘍を標的とした中性子捕捉療法のための新規薬剤開発	福尾 祐介	大阪医科大学
20195016	単一B細胞からのウサギモノクローナル抗体取得技術と抗体エンジニアリング技術の融合によるバイオセンサー開発	新海 佑介	名古屋大学
20195017	脂質二重膜に対する局所麻酔薬の作用の時間分解分光法による評価	岡田 夏実	学習院大学
20195018	外部摂動による微小イオン電融計測を用いた多剤耐性菌の識別	吉川 碧海	名古屋大学
20195019	DMFに基づく金属ナノ粒子の合成並びに触媒としての利用	永田 達己	関西大学
20195020	ナノセルロースを用いた唾液中microRNAバイタルチェック法の創生	水上 直哉	名古屋大学
20195021	極微量長尺CNT添加による絶縁体アルミナ焼結体への導電性付与とその抵抗温度依存性の評価	木下 僚太	香川大学
20195022	被覆型共役分子を用いた有機・無機複合型材料の開発	周 聖穎	東京大学
20195023	無機固体表面とポルフィリンの融合による電流応答型イオン・ガスセンサーデバイスの創製	岡 勇氣	東京大学
20195024	無機-有機界面における熱伝達機構の解明	大谷 将也	東京大学
20195025	酸化物ナノワイヤ界面を用いた高感度な菌検出デバイスの創成	内藤 寛貴	名古屋大学

20195026	ナノワイヤ表面の分子鑄型に基づく液相中分子認識	堀内 雅文	名古屋大学
20195027	有機半導体デバイスによる高感度細胞センシング	牧田 龍幸	東京大学
20195028	大気中水分の捕集に向けた酸化物ナノワイヤ表面の濡れ性制御	嶋田 泰佑	名古屋大学
20195029	次世代ガスセンサアレイ低電カインタフェース及び周辺システム開発	椎木 陽介	慶應義塾大学
20195030	窒化シリコン導波路を用いた光量子デバイス技術開発	杉浦 健太	京都大学